

令和元年度 第1回 ファシリティマネジメント（FM）研究部会  
自治体等FM連絡会議千葉県地域会 （要録）

日 時	令和元年7月26日（金）14時00分～16時30分
場 所	八千代市総合学習プラザ
出席者	【部会員】千葉県、千葉市、市原市、白井市、南房総市、印西市、富津市、鎌ヶ谷市、松戸市、流山市、柏市、船橋市、四街道市、浦安市、成田市、山武市、八街市、野田氏、旭市、木更津市、酒々井町、袖ヶ浦市、館山市、茂原市、君津市、八千代市、佐倉市（27自治体73名） 【その他】財務省関東財務局（4名） 一般財団法人建築保全センター（1名）
内 容	1 開会挨拶 ・ 部会長（佐倉市）挨拶 ・ 会場自治体（八千代市）挨拶 2 発表 ・ 「土木インフラをなんとかしたい！産官学民による橋守活動」（山口県 周南市） ・ 「木更津市庁舎整備事業の経緯について」（木更津市） ・ 「包括管理業務委託について」（流山市、佐倉市） 3 閉会挨拶 ・ 自治体等FM連絡会議千葉県地域会代表幹事（流山市）挨拶

1. 開会挨拶

- ・ 部会長（佐倉市）挨拶  
佐倉市資産管理経営室 室長 小菅 慶太
- ・ 会場自治体（八千代市）挨拶  
八千代市 資産管理課 影山 路加氏

2. 事例紹介

- ・ 「土木インフラをなんとかしたい！産官学民による橋（はし）守（もり）活動」  
山口県 周南市 建設部 道路課 橋りょう担当 今井 努氏

○周南市は、平成15年に2市2町が合併した結果、面積が656.29k㎡と広く、人口は山陽側に多い。

- 平成 22～23 年に市内で、維持管理不足が原因のコンクリート片落下や照明倒壊事故が発生。
- インフラの安全安心は、維持管理や補修や点検ではなく、永続的に安全性を確保することである。
- 周南市版橋守とは、立場を問わず他人事から自分事へ、公共財産を共に守る意識を持つことから始めた。
- 気ままに（強制ではなく、無理せず、不定期に）、素早く実施することをモットーとしている。
- 市民参加の長大橋で清掃＋点検＋ウォーキング、通行止めにした橋や歴史的な橋の見学会を通して、橋にこだわらず土木の重要性を伝えていく。

・「木更津市庁舎整備事業の経緯について」

木更津市 行政改革推進室 室次長 佐藤 唯一郎氏

- 昭和 47 年施工の本庁舎は、老朽化、耐震性能、狭隘化等の問題があり、新庁舎建設を目指し事業を進めた。
- PFI（BTO）方式を採用し、規模は 18,000 m<sup>2</sup>、予定価格 9,366,721,000 円で入札を実施した。
- 事業者の見積額が予定価格を上回るため入札参加辞退となり、建設の延期を決定。
- 現庁舎敷地に軽量鉄骨造の仮庁舎を建設（リース契約）するか、木更津駅周辺の民間施設を賃貸借契約するか検討し、後者を採用。
- 駅前にあるスパークルシティ木更津に、市長室、市議会、管理部門が移転し、イオンタウン木更津朝日に窓口業務を集約させた。

・「包括管理業務委託について」

流山市 ファシリティマネジメント推進室 室長 井上 雅之氏

佐倉市 資産管理経営室 金子 仁昭

- 必要最低限の条件のみ提示したプロポーザルで優先交渉権者を決定し、事業の詳細は協議しながら組み立てていく、流山式デザインビルド型包括施設管理業務を実施
- 事務量の大幅な軽減、コストの削減、保守点検の平準化、専門家による定期巡回などの導入メリットがある。

3. 閉会挨拶

- ・自治体等 FM 連絡会議 千葉県地域会 代表幹事（流山市）挨拶

流山市総務部財産活用課ファシリティマネジメント推進室 室長 井上雅之氏